

であい
ふれあい
まなびあい

水谷公民館からのお知らせ

TEL049-251-1129



「はじめてのスマホ教室」

定員/10名

参加費無料

初心者の方のためのスマホ講座です。お気軽にご参加いただけます。

とき/12月11日(水)午後1時30分~3時30分

講師/スマホアドバイザー(SoftBankより派遣)

内容/初めてのスマホ体験

申込期間/12月3日(火)午後5時まで

申込方法/水谷公民館の窓口または電話でお申し込みください。



子育てサロン

本の読み聞かせや

手遊びを楽しもう!

参加費無料

① おはなし会

協力/読み聞かせボランティア『あいあい』

とき/12月4日(水)午前10時30分~11時

定員/親子8組(申込順)

申込/受付中です。

右のコードより、お申し込みください。→→

0歳から参加
できます!



② 親子フレンドパーク

参加費無料

工作や体操、紙芝居などを親子で楽しみましょう!

とき/12月10日(火)午前10時30分~11時30分

定員/親子5組(申込順)

申込/12月4日(水)午後5時まで

右のコードより、お申し込みください。→→

今月の内容は
お楽しみです!



パパママのステップアップ講座

③ 寒さに負けるな!いちごのシナモンマフィン

栄養についてのプチ講座もあります!子育ての
リフレッシュに、ぜひご参加ください。

とき/12月18日(水)午前10時~11時30分

講師/PALCAFE 管理栄養士

定員/12組(※保育は上限12名)(申込順)

参加費/500円(材料代)

持ち物/エプロン

<保育の場合>着替え、おむつ、飲み物

申込/12月11日(水)午後5時まで

右のコードより、お申し込みください。→→



水谷地区の人口 (令和6年9月30日現在)

水谷地域の人口 34,525人(-6人) 世帯数 17,633(+3)

()内の数字は前月比

水谷小学校地区まちづくり協議会

防災訓練

親子でのご参加を
お待ちしております!

とき/12月14日(土)午前9時~正午 場所/水谷小学校

内容/地震体験、煙体験、消防車体験搭乗(制服着用)

水消火器訓練、心肺蘇生法、防災クイズなど

問い合わせ/各町会長にお願いします。

公共施設予約システムが新しくなります。

令和7年1月よりシステムが新しくなります。この移行作業に伴い、
12月23日(月)から現行システムは利用ができなくなります。イン
ターネットからの申込(3月分抽選申込を含む)は、12月22日(日)
までとなりますのでご注意ください。

なお、新システムの説明会を以下の日程で実施いたしますので、
ご参加をお願いいたします。

【第1回】12月7日(土)午前10時30分~

【第2回】12月16日(月)大掃除終了後

公民館の利用について

【令和7年3月の予約の流れ】

※抽選申込期間が短くなっておりま
すので、ご注意ください。

内容	
①抽選申込期間	12月15日(日)~22日(日)
②コンピューターによる自動抽選	1月1日(水)
③抽選結果の確認	1月1日(水)~5日(日)
④窓口受付開始	1月6日(月)
⑤インターネット仮予約受付	1月6日(月)

※休館日

令和6年12月16日(月) 第3月曜日

令和6年12月29日(日)~令和7年1月3日(金) 年末年始休館

終活のまね事ではないが、押し入れにしまっ
てあった段ボール箱を整理していると、25年以
前に書かれた紀行文のファイルを見つけた。そ
れは、職場仲間と旅行に出かけた時のものであ
った。久しぶりのご対面に、懐かしさに加えてワ
クワク感を感じた。私は当時の様子を思い浮か
べながら、二万字にも及ぶ文章を一気に読み切
った。記念すべき一作目のタイトルは「黒部・立
山アルペンルート旅への誘い」であった。それ
は、一泊二日の旅での出来事をおもしろおかし
く描いたものである。自己満足感は否めないが、
旅行参加者には少なからず好評であったに違
ない。それでは、文中に挿入された短歌を一句
紹介しよう。

“ 河童橋 穂高連峰 従えて
美しき風情 心に描く ”

まもなく喜寿を迎えようとしている今、昔を
思い浮かべる機会も増えている。カウントダウ
ンに入りつつある残りの人生が、健康かつ楽し
いものであることを念じて止まない。

編集委員 萩元 喜久雄

編集委員のつぶやき

水谷地区の皆様には、地域学習をはじめ、
安全見守りや公民館での学習支援活動など
で日ごろから大変お世話になっております。
みずほ台小の学区は5つの町会からなり
秋には地区体育祭が行われました。子ども
たちは玉入れをしたり大人の綱引きを応援
したりと、学校とは違った顔を見せてくれ
ます。お昼時には、休日に体育館で活動し
ている和太鼓クラ
ブの若者たちの周
りに、地域の方々
に交じって踊る親
子や友達と一緒に
踊る中学生の姿も



みずほ台小学校 辻校長

地域に学び、地域と学ぶ学校に
みずほ台小学校長 辻 庸一

ありました。この子らがやがて、また親子で
参加してくれる日を思い浮かべながらお弁当
をいただきました。

また小学校では、裁縫や工作、書道や器
楽などの授業で保護者や地域の方のご支援を
いただいています。実は卒業生だったとい
う方が少なからずいらっしやいます。子ども
たちの下校を見送っていても、通りがかった
方から「私もこの卒業生です」とか、「う
ちの子たちみんなこの卒業生」と、わざわざ
ざお声がけいただくことがあります。PTA
役員をしていたことや、近頃の児童数のこと
などを気にかけてくださる様子は、もう飾る
ことはなくなってしまうたひな飾りへの思い
に通じるものを感じます。

そうした思いをこれからの保護者の方にも
持つていただけるよう「地域に学び、地域と
学ぶ」教育を進めてまいりますので、今後と
もよろしく願っています。